「研究課題名　転移性腎細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害薬併用療法後の cytoreductive nephrectomy の有用性および予後因子の探索研究」に対するご協力のお願い

研究代表者　加藤　廉平
研究機関名　岩手医科大学
（所属）　泌尿器科学講座

研究責任者　福本　桂資郎
研究機関名　慶應義塾大学医学部
（所属）　泌尿器科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「８　お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

１　対象となる方

この研究の対象となる方は、2018 年 8 月 21 日～2023 年 7 月末日までに初発有転移腎細胞がんと診断された患者さん（腎細胞がんと診断された時点で所属リンパ節転移または遠隔転移をもつ患者さん）のうち、初回治療として免疫チェックポイント阻害薬 2 剤の併用療法、もしくはチロシンキナーゼ阻害薬と免疫チェックポイント阻害薬の併用療法された患者さんです。

２　研究課題名

承認番号　20251011

研究課題名　転移性腎細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害薬併用療法後の cytoreductive nephrectomy の有用性および予後因子の探索研究

3　研究組織

研究代表機関	研究代表者
岩手医科大学	講師　加藤　廉平

共同研究機関	研究責任者
帯広厚生病院	院長　佐澤　陽
慶應義塾大学	助教　福本　桂資郎
熊本大学	助教　元島　崇信
東京女子医科大学足立医療センター	教授　近藤　恒徳
防衛医科大学校	教授　伊藤　敬一
徳島大学	医員　冨田　諒太郎
富山大学	准教授　西山　直隆
東京女子医科大学	助教　福田　洋典
ベルランド総合病院	部長　玉田　聡
横浜市立大学	准教授　蓮見　壽史
山口県立総合医療センター	診療部長　松本　洋明
虎の門病院	部長　陶山　浩一
日本医科大学	助教　武田　隼人
京都府立医科大学	准教授　本郷　文弥
帝京大学ちば総合医療センター	教授　納谷　幸男
埼玉医科大学国際医療センター	教授　城武　卓
北九州市立医療センター	主任部長　立神　勝則
藤田医科大学	臨床教授　金尾　健人
順天堂大学	准教授　永田　政義
船橋市立医療センター	部長　深沢　賢
神戸市立医療センター中央市民病院	部長　山﨑　俊成
帝京大学	准教授　金子　智之
滋賀医科大学附属病院	講師　吉田　哲也
和歌山県立医科大学	講師　山下　真平
上尾中央総合病院	医長　篠原　正尚
三井記念病院	部長　榎本　裕
長崎大学	准教授　大庭　康司郎
神戸大学	助教　岡村　泰義
東京科学大学	講師　福田　翔平
埼玉医科大学総合医療センター	助教　永本　将一、鈴木　綾乃
千葉大学	診療准教授　佐塚　智和
四国がんセンター	がん診断・治療開発部長　橋根　勝義
福島県立医科大学	副部長・特任准教授　大前　憲史

４　本研究の目的、方法

Cytoreductive nephrectomy というのは転移をもつ腎細胞がんの患者さんに対して腎摘除術を行う治療方法です。この研究は、免疫チェックポイント阻害薬の併用療法で治療を受けた後に行う cytoreductive nephrectomy の有用性を明らかにすることを目的としています。具体的には、免疫チェックポイント阻害薬の併用療法を受けられた患者さんの予後を調査し、さらに cytoreductive nephrectomy を受けた患者さんの予後に影響を与える要因を探る研究です。

５　協力をお願いする内容

カルテ等から得られる患者さんの情報（年齢、性別、病歴、血液検査データ、画像検査など）も提供していただきます。多くの患者さんから情報を提供いただきますので、それぞれを識別できるように、この研究の固有のコードを付与します。識別にあたり、患者さんの個人情報を特定できる情報（氏名、カルテ番号など）は使用しません。患者さんの名前と識別コードを結び付ける情報（表）を各施設の研究責任者が作成し、厳重に管理・保管します。

６　本研究の実施期間

研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

７　外部への試料・情報の提供

収集された情報はデータセンター（岩手医科大学　泌尿器科学講座　加藤廉平）に提出し、解析を行います。

８　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

研究の対象者となることを希望されない方又は研究対象者のご家族等の代理人の方は，下記の問い合わせ先までご連絡ください。研究責任者の方で該当する研究対象者の症例番号を特定し，該当する症例番号のデータをこの研究に用いることがないように対応します。

ただし既に学会や論文で発表されている場合はデータの削除ができないことをご了承ください。

連絡先：
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室
研究責任者　福本桂資郎
電話 03-5363-3825

以上